

特別遺伝子技術セミナー

～核酸抽出および電気泳動の自動化のご提案～

ポータブル自動核酸抽出器 (MagGenexPNE-1080)

核酸キャピラリー電気泳動装置(HDA-GT12)デモのご案内

遺伝子を扱う実験に不可欠な核酸抽出あるいは電気泳動を自動化した2種類の装置についてデモンストレーションを実施いたします。

Mag Genex PNE-1080はサンプル破碎、核酸抽出、濃度・純度測定を一台で行う事ができます。

HDA-GT12は迅速、高感度、高分解能で解析可能です。

各種アプリケーション等についてもご相談も受け付けますので、ご興味のある方は是非ともご参加下さい。

日時:平成19年10月18日(木)14:00～15:30

会場:広島大学自然科学研究支援開発センター(遺伝子実験施設)
1Fセミナー室

申し込み:参加希望の方は、下記までお名前・ご所属・ご連絡先をお知らせください。

広島大学自然科学研究支援開発センター

遺伝子実験施設 担当:西野 TEL 082-424-6272

■ポータブル自動核酸抽出器 (MagGenexPNE-1080)

完全全自動抽出器は、MagGenexPNE-1080のみ・・・

- ・サンプル破碎、抽出、濃度・純度測定まで1台で可能
- ・8サンプル同時処理・高速処理(25分～)
- ・様々なタイプのサンプルから抽出可能
- ・サンプルに合わせてプロトコールのカスタマイズが可能
(別売りプロトコール管理ソフトが必要です)

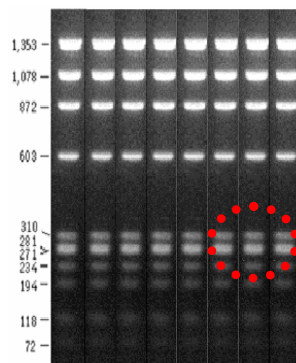


■核酸キャピラリー電気泳動装置(HDA-GT12)

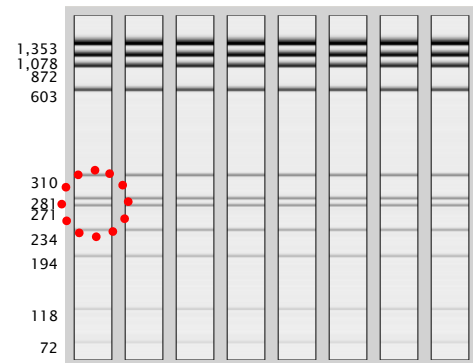
PCR反応終了後、プレートをそのまま装置にセッティング、電気泳動へ

- ・ゲル作製から電気泳動まで完全自動化
- ・12サンプルをわずか10分で解析可能
- ・高感度(0.1ng/ul)・高分解能(1～5bp)

主催:広島大学自然科学研究支援開発センター
山本薬品(株)
第一化学薬品(株) 06-6350-6581(担当:川口)



従来の電気泳動



HDA-GT12



第一化学薬品株式会社